





3 ロールプレイング【家族の危機にどう対処するか!!】

(1) あらすじ

東京近郊に住むひろみの家族は、3年前に父がリストラに会い転職するも収入が激減。母は更年期で体調がすぐれない。兄も仕事のストレスから自己都合退職を余儀なくされた。兄からの入金途絶えた家計は月3万円の赤字となり、高2のひろみの進学にも影響が及びそうである。父の年金受給が始まる7年後までどうやって乗り切ればよいか考えてみよう!!

(2) 役割

父（三郎）58歳	母（正子）55歳	兄（健一）25歳	高校生（ひろみ）17歳
			
会社勤めをしていたが不況から55歳でリストラに会う。再就職は年齢的なこともあり正社員の職は見つからなかった。 今はパートを2か所掛け持ちで週20時間ずつ計40時間働いている。 税引き後の月収は手取り16万5千円。ボーナスはない。会社の社会保険には加入できない。	家事のほとんどを行いながら、週5日午後1時から6時までパートで働いている。給料は手取り10万円。 父（三郎）の収入と合わせた中から家族の国民健康保険料、国民年金保険料、介護保険料も支払わなければならないので家計は苦しい。	大学卒業後、民間の会社に勤め、給料は3年目で税金・社会保険料を除いた手取りは約20万円であった。そこから月2万5千円を奨学金の返済にあて、毎月5万円を家に入れていた。 厳しい生活の中からも貯蓄をし、現在15万円ためている。	高校2年生のひろみは、バスケット部に所属している。将来は食品関係の仕事に携わりたいという思いがあり、進路はフレンチのシェフになるために料理専門学校にするか、果物の品種改良やお菓子の商品開発などもやってみたいので農学部又は栄養関係の学部に進学するか迷っている。

(3) ロールプレイング

《第1話》

★夜、居間で父がくつろいでいる。そこへ健一が青ざめた顔をして帰ってきた。

兄（健一）：ただいま。父さん話があるんだ。少し相談に乗ってもらっていいかな。

父（三郎）：なんだ。何かあったのか。

兄（健一）：俺、会社やめようと思っている。

いままで何とかノルマを果たそうとやってきたけど、ここ数カ月ほとんど眠れないし、胃が痛くて食事ものどを通らない。体はきつくてふらふらするし、何もする気が起きないんだ。そんな状態がここずーっと続いてもう限界だと思う。

父（三郎）：そうか。大変だったな。お前の体のことが一番大事だから、よく考えて決めなさい。

★夕食の後始末が終わった母（正子）に、父（三郎）が切り出した。

父（三郎）：健一が仕事をやめたいそうだ。毎日残業残業ではまいてしまうな。体も限界にきているようだし。少し休ませてやらんとな。

母（正子）：私も大丈夫か心配していたから、それを聞いてほっとしたわ。

父（三郎）：家計の方は何とかなるかな？

母（正子）：健一からの入金が無くなると、月3万円位の赤字にはなるけど、健一の体には代えられないわ。何とか切り詰めてやりくりしてみるわ。

★そして数日後

兄（健一）：父さん、母さん。俺会社に辞表を出してきたよ。通院しながらしばらく体を休めることにするよ。

父（三郎）：それがいいだろうな。

兄（健一）：これから医療費もかかるし申し訳ない。

母（正子）：そんなことは心配しなくても大丈夫よ。それよりもゆっくり体を休めて早く良くなってね。

兄（健一）：父さんの方こそかけもちで働いているけど大丈夫？

父（三郎）：慣れない仕事だが何とかやっているよ。来年度契約が更新されるかどうかはわからんが、住宅ローンもあと12年残っているしな。そこまでは何とか頑張らんと。

《第2話》

★土曜日の夕方。父は洗濯物の取りこみ、母は食事作りをしている。そこへひろみが学校から帰って来た。

私（ひろみ）：ただいまー。あーお腹すいた。何か食べる物ない？

★パンがあるのを見つけて立ったままほおばっている。

母（正子）：お帰り。手も洗わずお行儀悪いわね。

私（ひろみ）：だってお腹がすいて死にそうなんだもん。

母（正子）：もうすぐご飯ができるわよ。ちょっと待って。

私（ひろみ）：はい。ところで話があるんだけど

母（正子）：なあに。

私（ひろみ）：先生が再来週三者面談を行うから、進路について親御さんとよく話し合っておきなさいだって。はい。これその通知。

母（正子）：そうなの。ひろみはどう考えているの？

私（ひろみ）：将来は食品関係の仕事に就きたいと思っているんだけど。その中で迷っている。フレンチのシェフになるために料理専門学校にするか、果物の品種改良やお菓子の商品開発などもやってみたいから、農学部や栄養関係の学部に進学するか。でも、どれも授業料が高くて……。どうかなと思っている。

母（正子）：何とか進学はさせてあげたいけど、あなたも分かってのとおり、今のうちの家計は厳しいの。

私（ひろみ）：わかってる。なるべく家計に負担をかけないで進学する方法を探してみるよ。

★夕食後、ひろみと健一は部屋に戻り、母が父に話しかける。

母（正子）：お父さん。ひろみの進路についてだけど。

父（三郎）：来年は受験だな。

母（正子）：ひろみは、食品関係の仕事に就きたくてシェフをめざして料理専門学校にするか、農学や栄養の勉強をしたいらしいの。どちらも結構授業料が高いそうよ。

父（三郎）：何とかしてやりたいけどな。

母（正子）：でも、何とか収入を増やしたくても、私はこのとおり無理がきかないし、お父さんは仕事を2つも掛け持ちをして大変だし。それでも今の稼ぎでは、健康保険、年金、介護などの保険料を払うだけでもやっとよ。とても進学のコストまでは手が回らないわ。

父（三郎）：健一の医療費もあるしな。何とかならないかな。

5 エキスパート資料

父 三郎 58歳



健一の医療費にひろみの受験。
なんとかしてあげたいが老後のことも
心配だ。どうしたらいいものか…はて

【現在の収入と貯蓄】

収入	月26万5千円 (=月16万5千円(父)+月10万円(母)) ※月3万円の赤字
貯蓄	250万円 ※月3万円ずつ切り崩していくと7年で0円

Q1. 家計の赤字を解決する1つの方法として、住宅費を検討してみよう。住宅ローンの支払いがあと12年間残っている。現在の家に住み続ける場合と、家を売却して賃貸マンションに転居する場合はどちらがよいか。それぞれのメリット・デメリットを挙げて考えてみよう。

	①現在の家(築20年)に住み続ける場合	②家を売却して賃貸マンションに転居する場合
収入	○現在の家に住み続けた場合の収入 計 0円	○家を売却した場合の収入 (1)売値 800万円 (2)住宅ローンの繰り上げ返済 -470万円 (住宅ローンの残り600万円の利子を除く) (3)売却手数料・事務経費 -30万円 売却時の収入 計 300万円
支出	●現在の家にかかる年間支出 (1)住宅ローン 月4.2万円×12か月= 年50.4万円 (2)固定資産税 年4.8万円 (3)火災保険料 年2.4万円 (4)修繕・メンテナンス費用 年12.0万円 (外壁の塗装、屋根の補修等) 現在の家にかかる支出 計 年()万円 ◆13年後以降の支出 ・ローンの支払いはないが、固定資産税・火災保険料を毎年払い続ける。 ・修繕・メンテナンス費用が増える。 例) 台所、風呂場、トイレの改築 計 約200万円	●転居時にかかる支出 (1)入居時費用(敷金など) 32万円 (2)引越し費用 15万円 転居時にかかる支出 計 ()万円 ●賃貸マンションにかかる年間費用 (1)家賃 月8万円×12か月= 年96万円 (2)更新料(隔年8万円) 1年あたり 4万円 賃貸マンションにかかる支出 計 年()万円 ◆13年後以降の支出 ・家賃・更新料を毎年払い続ける。 例) 年100万円×10年=()万円
メリット		
デメリット		

Q2. 父が7年後、母が10年後に受給できる公的年金を確認して、老後に向けての資金準備をどうしたらよいか考えよう。

父(7年後受給)	国民年金 ^{※1} (老齢基礎年金)+厚生年金=	月 約12万円
母(10年後受給)	国民年金 ^{※1} (老齢基礎年金)=	月 約6万5千円
計(10年後受給)		月 約18万5千円

→最低限の生活費^{※2}との差: 月22.0万円-月18.5万円=月()万円の不足

※1 国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての人が強制的に加入し、老齢・障害・死亡の保険事故がおこったときに基礎年金を支給する公的年金制度。老齢年金は65歳から受給できる。

※2 老後に必要な最低限の生活費=平均月22.0万円、ゆとりある生活費=平均月34.9万円

老後資金の準備策

5 エキスパート資料

母 正子 55歳



パートと家事を頑張っているが、
体調不良で無理がきかない。
でも家計が……

Q1. 家族の生活時間を見て、改善策を考えてみよう。

時	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23			
母・正子	睡眠						洗濯 お弁当づくり	朝食 朝食の準備	朝食 朝食の片付け	身支度・休憩	洗濯物を干す	自由時間	掃除	朝食 朝食の片付け	移動	パート			買い物	移動	夕食づくり	夕食	朝食の片付け	洗濯物たたみ	お風呂掃除	着替え・自由時間	睡眠
父・三郎	睡眠							朝食	庭の手入れ	身支度・休憩	移動	パート		朝食・休憩	パート			移動	洗濯物取込	着替え・自由時間	夕食	風呂	自由時間			睡眠	
兄・健一	自由時間						睡眠						朝食兼昼食	身支度 食器洗い	通院 ハローワーク (就職活動など)			療養	自由時間	着替え・自由時間	夕食	自由時間	お風呂	自由時間			
高校生・ひろみ	自由時間	睡眠						朝食	身支度	移動	高校			朝食・休憩	高校			部活など 自由時間	移動	着替え・自由時間	夕食	お風呂	夕食の片付け	勉強 自由時間	自由時間		

生活時間の改善策

Q2. 1ヶ月の手取り収入と支出の内訳を見て3万円の赤字を減らす改善策を考えてみよう。

手取り収入	母	父	兄	合計
	100,000	165,000	0	265,000

★生活時間と家計を見直して3万円の赤字を少しでも減らそう！

↓変更箇所を書き込もう

支出項目		金額	兄退職後一ヶ月後の支出内容
実支出	消費支出		
	食事	72,000	食材一日2,400円(4人分)
	住居	10,000	修繕費を月割りしたもの10,000円
	光熱・水道	18,300	電気9,000円・ガス6,500円・水道2,800円
	家具・家事用品	6,020	洗濯洗剤・調理用品・箱ティッシュ・掃除用シートなどの日用品 6,020円
	被服・履物	1,673	靴下473円、下着1,200円
	保健医療	9,000	兄の治療費9,000円
	交通通信	38,300	4人分の携帯とインターネットプロバイダー料29,500円 通学定期6,500円・NHK受信料2,300円
	教育	11,300	教材費・修学旅行の積み立て等9,300円 部活の費用2,000円
教養・娯楽	4,500	新聞3,500円・参考書1,000円	
その他	12,300	町内会費300円 お小遣い父4,000円、母4,000円、高校生4,000円	
非消費支出	67,607	国民年金保険料(父母)32,680円、国民健康保険料(4人分)・介護保険料(父母)30,927円、固定資産税を月割りしたもの4,000円	
実支出以外の支払	44,000	住宅ローン42,000円、火災保険2,000円、貯金0円	
合計	295,000	←30,000円の赤字	

家計の改善策

5 エキスパート資料

兄 健一 25歳



ストレスで仕事を辞めたけど、貯金は15万円しかない。これからどうしよう。

Q1. 給与明細書から社会保険料を確認してみよう。

給与明細書

支給額	基本給	役職手当	住宅手当	家族手当	時間外手当 (125%)	通勤費	総支給額	
	215,000	0	0	0	16,796	21,500	253,296	
控除額 ^{注1}	健康 保険料 ^{注2}	厚生年金 保険料 ^{注2}	雇用 保険料 ^{注2}	介護 保険料 ^{注2}	所得税	住民税	総控除額	差引支給額 (手取り額)
	11,964	21,394	1,159	0	4,700	12,200	51,417	201,879

注1 控除額とは支給額からあらかじめ引かれるお金

注2 社会保険料（健康保険料、厚生年金保険料、雇用保険料、介護保険料）は国の社会保障制度の一つで、国民の生活保障のために設けられた公的な保険制度。一定の条件を満たす国民は社会保険に加入して保険料を負担する義務がある。

退職前と退職後の比較

退職1ヶ月前 (円)		退職後はどうなる？ どうする？		
貯金	150,000	→使えば無くなる		
収入：給与 手取り額	201,879	→無くなる		
給与から控除されたもの (差し引かれていたもの)	健康 保険料	11,964	<p>○国民健康保険に加入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気等の治療費は3割負担 ・世帯主が保険料を負担（父が月約2,700円の増額） <p>〈手続きの場所〉市区町村役場</p>	<p>×国民健康保険に加入しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病気等の治療費は10割負担（全額負担）
	厚生年金 保険料	21,394	<p>○厚生年金から国民年金に切り替える</p> <p>〈手続きの場所〉年金事務所</p>	<p>×そもそも国民年金に加入しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もらえる年金は厚生年金加入期間分 <p>アカイを選択</p>
			<p>ア 保険料を支払う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月の保険料は16,340円。 ・将来もらえる年金の減額はない。 	
	雇用 (失業) 保険料	1,159	<p>○失業保険の手続きをする</p> <p>以下の条件がそろうことが必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職する意思と能力がある。 ・積極的に求職活動を行っている。 ・離職日以前の2年間に被保険者期間が12カ月以上ある。 <p>退職理由、雇用保険の加入期間などにより、受給金額、受給期間が変わる。申請から支給まで約2ヶ月。健一は5,325円（1日）×（90）日間の基本手当が支給される。〈手続きの場所〉ハローワーク</p>	<p>×失業保険の手続きをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保障を受けられない。
	税金	所得税	4,700	収入がある場合に、収入から所得控除を引いた金額に対して一定の税率で課される税金。
住民税		12,200	市町村民税・道府県民税の総称で、1月1日時点の住所地に納付する税金。前年に所得がある場合は納税義務がある。	
支出	奨学金 返済	25,000	ア 毎月25,000円返還する	イ「返還期限猶予」の手続きをして返還を待ってもらおう（最長10年間）
	家族の 家計へ	50,000	収入がないので支払えない	アカイを選択

Q2. 今後どうしたらよいか考えてみよう。

国民年金保険料、住民税、奨学金返済を貯金と雇用（失業）保険基本手当から支出する場合のシミュレーション

退職から
1・2ヶ月後 3・4・5ヶ月後 6～12ヶ月後

貯金			150,000円	→ 42,920円	→ 361,550円
収入	雇用(失業)保険 基本手当 (90日間)	5,325円/日	申請後2ヶ月は 支給されない 0円	5,325円 ×90日 =479,250円	0円
	支出	国民年金保険料 住民税 奨学金返済	16,340円/月 12,200円/月 25,000円/月	53,540円 ×2ヶ月 =107,080円	53,540円 ×3ヶ月 =160,620円
残高			()円	361,550円	()円

●受けられる公的支援

- ・教育訓練給付【雇用保険】支給額は教育訓練経費の20%相当額（上限10万円）
- ・公共職業訓練【職業能力開発促進法】WEBデザイン、簿記など無料講習
- ・生活保護
セーフティーネット

Q2. シミュレーションを見て、どんなことに気づいたか。健一の今後について考えてみよう。

5 エキスパート資料

高校生 ひろみ 17歳



将来は食品関係の仕事に就きたい。
進学したいけど、兄が失業！
母は体調不良！ どうしよう??

Q1. 進学にかかる費用を比較してみよう。

初年度学費等 (万円)

私立大学理系	25	130
--------	----	-----

国公立大	28	54
------	----	----

専門学校 2年制(製菓)	20	145
--------------	----	-----

□入学金 ■授業料(年額)・実験実習費・施設設備費・その他

出所：文部科学省「平成26年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額（定員1人あたり）の調査結果について」
公益財団法人東京都専修学校各種学校各種学校協会「平成28年度学生・生徒納付金学調査結果」、生活費は日本学生支援機構「学生生活調査」平成26年度より

■進学すると、合計いくらかかるか計算してみよう。

学校別	入学金 (万円)	年間学費×年数 (万円)	合計 (万円)
私立理系(4年分)	25	$130 \times 4 = 520$	
国公立大(4年分)	28	$54 \times 4 = 216$	
専門学校(2年分)	20	$145 \times 2 = 290$	

性別・学歴別生涯賃金 (万円)

	高校卒	高専・短大卒	大学卒
男性	2億4006万円	2億3972万円	2億8653万円
女性	1億8411万円	2億125万円	2億3579万円

●大学の二部(夜間)の特徴

授業料は、国公立であれば入学金、年間授業料ともに昼間部のおよそ半分。私立も同じく昼間部の半分から3分の2程度。
※ただし希望学部があるとは限らないため注意が必要

出所：厚生労働省「平成28年賃金構造基本調査結果(初任給)の概況より。賃金データは厚生労働省「平成28年賃金構造基本統計調査」から、退職金データは平成25年就労条件総合調査から推定

参考：日経電子版 <https://style.nikkei.com/article/DGXMZO15805150X20C17A4000000/?page=2>

Q1. 進学費用を比較し、気づいたことをまとめよう。

Q2. 奨学金制度をどのように利用するか考えてみよう。

第2種奨学金例(年利1%の場合)

貸与月額	貸与総額	返還総額	返還月(円)	返還回数(年数)
12万円	576万円(4年間)	約639万円	26,606	240回(20年)
6万円	288万円(4年間)	約313万円	16,311	192回(16年)
12万円	288万円(2年間)	約313万円	16,311	192回(16年)

●初任給平均

大学卒 203,400円
高専・短大卒 176,900円(ちなみに高卒 161,300円)
(平成28年賃金構造基本統計調査結果)

●奨学金返済ができないと

- ①返済できずに延滞した場合、延滞金利(年率5%)が課される。3か月以上延滞した場合、クレジットカードが作れなくなる。
- ②返済できない事情がある場合、一定の要件の下で返済の猶予が認められる。ただし、申請する必要あり。
- ③卒業後に自己破産件数も増加している。

※日本学生支援機構の奨学金には給付型と貸与型があり、貸与型には無利子の第一種奨学金(住民税非課税世帯等が対象)と有利子の第二種奨学金がある。利率は、固定方式と5年ごとに見直す方式がある。(出所：日本学生支援機構)

●30歳未満一人暮らしの支出合計(1か月平均)

196,037円(※支出は消費支出と非消費支出を加えた合計値)

出所：総務省「全国消費実態調査」(単身世帯のうち勤労者世帯)平成26年)

Q2. 奨学金をいくら借りるか? 不足分はどうするか? (返済することはできるか?あるいは借りない場合はどのような方法があるだろうか?)